

中央市議会 だより



実り豊かな
生活文化都市

<http://www.city.chuo.yamanashi.jp>

No. 53

令和元年5月1日発行



元号が変わった
君たちの未来が
待っている!

新しい議員が決まりました	……P2
3月定例会で決まったこと	……P4
審議結果	……P9
市長の施政方針	……P10
一般質問に10議員	……P11
委員会レポート	……P16
市民の談話室・編集後記	……P20

玉穂中学校新入生

新しい議員と議会構成が決まりました

1月27日執行の中央市議会議員選挙において、以下18名の議員が当選し、2月20日の任期開始から第5期中央市議会がスタートしました。

また、改選後初めての議会（第1回臨時会）が2月21日に行われ、正副議長や各委員会の委員、各一部事務組合議会議員などの議会構成を決定しました。



1番
中沢 美恵
東花輪1975番地2



2番
新海 一芳
山之神2389番地16



3番
薬袋 正
浅利3056番地



4番
笹本 昇
布施1817番地2



5番
山本 六男
西花輪3748番地2



6番
江間 政雄
木原800番地



7番
田中 清
東花輪434番地3



8番
斉藤 雅浩
西花輪261番地7



9番
金丸 俊明
極楽寺1289番地1



10番
木下 友貴
井之口597番地
ジュネスキングジン205



11番
田中 輝美
上三條90番地26



12番
小池 章治
白井阿原683番地



13番
小池 満男
布施1988番地



14番
名執 義高
山之神4番地91



15番
伊藤 公夫
中楯1325番地



16番
井口 貢
井之口603番地



17番
福田 清美
大鳥居3018番地



18番
田中 一臣
上三條522番地

※掲載は議席番号順です。

議長 福田 清美

副議長 金丸 俊明

監査委員 伊藤 公夫

委員会構成

総務教育常任委員会

◎井口 貢
○山本 六男
田中 輝美
小池 満男
伊藤 公夫
田中 一臣

厚生常任委員会

◎田中 清
○笹本 昇
中沢 美恵
新海 一芳
名執 義高
福田 清美

産業土木常任委員会

◎小池 章治
○薬袋 正
江間 政雄
斉藤 雅浩
金丸 俊明
木下 友貴

議会運営委員会

◎斉藤 雅浩
○田中 清
江間 政雄
小池 章治
名執 義高
伊藤 公夫

議会広報編集委員会

◎木下 友貴
○笹本 昇
薬袋 正
山本 六男
田中 清
小池 満男

※◎委員長 ○副委員長

一部事務組合議会議員

甲府地区広域行政事務組合議会

田中 清 金丸 俊明
小池 章治 小池 満男

中巨摩地区広域事務組合議会

田中 輝美 名執 義高
田中 一臣

東八代広域行政事務組合議会

薬袋 正 江間 政雄

三郡衛生組合議会

笹本 昇 木下 友貴
井口 貢

山梨県後期高齢者医療広域連合議会

田中 清

解説

一部事務組合ってなに？

市や町・村などの自治体が、ごみ処理や消防、救急など自治体の事務の一部を共同で処理するために設ける組合のこと。

各組合の規約により、上記の組合議会議員は構成する市町村議会によって、議員の中から選挙され決定します。

平成31年度一般会計

前年度比0.7%の増

総額148億5,789万円

平成31年3月定例会は、3月1日から25日までの25日間の会期で開かれました。条例制定および改正6件、平成30年度補正予算6件、平成31年度予算10件、その他9件、人事案件3件のほか、請願3件を審議しました。

また、議員提出議案として2件の特別委員会の設置と意見書1件が可決されました。

おもな事業

①賑わいと交流の生まれるまちづくり

若者世帯定住奨励金 1,500万円

移住定住促進と人口減少対策として、市内に住宅を取得する一定条件下の若者世帯に奨励金を交付します。

企業立地促進奨励事業・産業立地助成事業 1億2,367万円

市内に新たに工場等を設置した企業へ、投資経費の一部を助成することで、雇用拡大や地域産業振興を図ります。

土地改良施設等基盤整備事業 2億2,944万円

観光振興事業 487万円



桃と桜のサイクリング

②安心で健やかに暮らせるまちづくり

予防接種事業 8,100万円

風疹の発生状況を踏まえ、感染拡大防止に速やかに対応するための追加対策を含む、各予防接種をおこないます。

中央市・昭和町障がい者相談支援センター事務所建築工事 3,000万円

庁舎統合に伴い、相談支援業務のワンストップ化を図るため、田富庁舎敷地内へ事務所を移します。

③誇りと愛着の持てるまちづくり

豊富小学校施設整備事業 8億2,551万円

給食センター施設整備事業 3億1,977万円

④ 安全で快適な住みやすいまちづくり

防災諸費 3,731万円

国、県が公表した浸水想定区域図を基に、ハザードマップの内容を更新し、様々な災害に対応する「防災マニュアル」を作成します。

地域公共交通活性化事業 669万円

市内の交通弱者の生活交通手段を確保するため、コミュニティバスの運行等をおこなっています。本年度からは要望の多い、土曜日運行も実施します。

都市公園建設事業 8億5,203万円

田富玉穂大津線道路整備事業 1億1,448万円



とまチュウバス

⑤ 市民参加による協働のまちづくり

市庁舎整備事業 5,198万円

行政事務電算化管理及び推進事業 2億5,589万円

平成31年度各特別会計予算

会計名	予算額	増減率
国民健康保険特別会計	31億3,726万円	▲0.8%
後期高齢者医療特別会計	2億7,872万円	6.3%
介護保険特別会計	20億5,643万円	1.9%
地域包括支援センター特別会計	1,636万円	3.7%
簡易水道事業特別会計	1億9,007万円	1.1%
下水道事業特別会計	12億4,794万円	28.3%
農業集落排水事業特別会計	2億9,462万円	▲29.4%
田富よし原処理センター事業特別会計	9,279万円	▲2.2%

平成31年度上水道事業会計予算

	予算額	前年比		予算額	前年比
収益的収入	2億9,027万円	0.5%	資本的収入	1億8,000万円	皆増
収益的支出	2億7,523万円	1.6%	資本的支出	3億7,839万円	212.2%

討 論

【反対】一般会計予算及び上下水道に関する各特別会計予算について、消費税増税に伴う使用料等の値上げが含まれる。内閣府の景気判断が「下方への局面変化」に引き下げられ、増税前から景気悪化の可能性が見られる。値上げがなければ増税分は市財政の負担となることも理解するが、市民生活の厳しさを考えれば賛成できない。

平成30年度一般会計補正予算

9,205万円を減額

総額162億3,510万円に

おもな補正内容

総務費	市庁舎整備事業	▲5,500万円
民生費	私立保育所等施設整備補助金	▲1億8,186万円
衛生費	予防接種委託料	▲437万円
農林水産業費	大鳥居地区圃場整備事業 宇坪川改修工事追加補助金分対応工事請負費	▲1,340万円 4,290万円
商工費	プレミアム付商品券事業	206万円
諸支出金	リニア沿線公共施設等移転整備基金費	3億3,616万円

平成30年度特別会計補正予算

会計名	補正額	総額
国民健康保険特別会計	▲1,042万円	31億5,196万円
後期高齢者医療特別会計	44万円	2億6,266万円
介護保険特別会計	457万円	20億9,334万円
下水道事業特別会計	▲4,538万円	13億6,488万円
農業集落排水事業特別会計	1億円	5億1,870万円

その他

●農村公園の指定管理者の決定

- ◆所在地：中央市大鳥居1619番地1
- ◆指定管理団体：一般社団法人 ウーマンズ・スポーツプロモーション・サポート
- ◆指定期間：平成31年5月1日～平成35年3月31日

●総合防災公園用地としての不動産取得

- ◆所在地：中央市白井阿原字上河原 他
- ◆地積：27,475.48平方メートル
- ◆取得価格：3億3,096万6,660円

※改元後の日付に平成が使用されている箇所は、新元号「令和」において相当する年に読み替えてください。

条例制定

平成31年度より国民健康保険税が上がります。

- 国民健康保険税条例の改正（施行期日：平成31年4月1日）

【改正内容】

- ◆1世帯当たり・1人当たりの各税額、前年の世帯所得に対する税率がそれぞれ上がります。

・例えば、4人家族（子ども2人）で世帯所得が300万円の場合の年間保険税は…

（現在）48万100円 ⇒ （改正後）55万900円

年間で7万800円の負担増となります。

※上記はあくまで一例であり、保険税額は家族構成や各年齢構成、世帯所得等によって異なります。



【反対】年金引下げ等、国保の被保険者の生活が厳しさを増す中での値上げには賛成できない。国保の構造的な問題を解決するのは国の責任であり国庫負担を増やす以外に方法はない。しかしながら、地方自治体も住民福祉増進のため市民負担軽減に努める必要があり、市民負担軽減を最優先とした国保運営を行うことを強く求め反対する。



平成32年度から固定資産税の前納報償金制度が廃止になります。

- 税条例の改正（施行期日：平成32年4月1日）

【改正内容】

平成32年度分より、前納した固定資産税に対して交付される報償金の制度が廃止されます。

人事案件

- 副市長の選任

平成31年3月31日の任期満了により、新たに副市長が選任されました。

望月 智 氏

- 教育委員会委員の任命

平成31年5月16日の任期満了により、新たに教育委員1名が任命されました。

河西 忠衛 氏

- 農業委員会委員の任命

任期満了により、新たに14名の農業委員会委員が任命されました。

秋山 雅 氏 乙黒 洋一 氏 小池 春美 氏 甲田 勝保 氏
塩島 健至 氏 田中 正紀 氏 田中 久忠 氏 塚田 好昭 氏
土屋美津江 氏 内藤 巧 氏 中澤 等 氏 保坂 元信 氏
松村 正広 氏 薬袋 好夫 氏

請願審査・意見書の提出

●中央市各機関における非行政書士行為排除の徹底を求める請願

◆請願者 山梨県行政書士会 会長 岡 伸

◆紹介議員 金丸 俊明

◆請願要旨

行政書士法及び行政書士制度の趣旨を理解し、不当な書類作成・提出行為がなされないよう、不法行為排除の徹底と法の趣旨に沿った窓口指導の実施について、下記のとおり関係機関に指導するよう請願する。

1.市各機関の窓口において、申請者・届出人等の本人確認を徹底すること。

2.市各機関の窓口において、申請・届出等を代理又は代行する者が行う場合は、その者が法定の代理人であるか否かの確認を徹底すること。

◆審議結果 採択

※採択された請願は、市当局へ送付し、その処理経過と結果の報告を請求しました。

●身体障害者手帳の様式の変更を求める意見書提出に関する請願

◆請願者 小池 裕敏

◆紹介議員 木下 友貴

◆請願要旨

県が発行する現行の身体障害者手帳は、写真及び山梨県印のある面を提示すると同時に障害名が記載されている面も提示することになり、プライバシーの面で問題がある。また、住所変更の欄が写真の裏面にあるため、住所変更すると本人確認の度に裏面も提示しなければならず利便性が損なわれる。これらの問題を解決した様式に変更するよう意見書の提出を求める。

◆審議結果 採択

●身体障害者手帳の様式の変更を求める意見書 **3月25日可決 議会から県へ提出**

◆提出議員 田中 清

◆賛成議員 笹本 昇 名執 義高

◆提出先 山梨県知事

●中央市議会会議規則の改正に関する請願

◆請願者 小池 裕敏

◆紹介議員 木下 友貴

◆請願要旨

会議規則第139条では、請願者は押印をしなければならない旨が定められているが、印鑑を所持しない人は、請願ができないことになってしまう。これは憲法で保障された請願権を狭めており、請願者は署名又は記名押印をすれば請願書の要件を満たせるよう会議規則を改正することを請願するもの。

◆審議結果 採択

平成31年第1回定例会審議結果

○賛成 ×反対 (福田清美議長を除く)

種別	案件名	副議長 金丸俊明	フォーラム 中央								公明党 田中輝美 田中清	市民クラブ 小池満男 江間政雄	日本共産党 木下友貴	無所属 新海一芳	結果 中沢美恵
			田中一臣	井口貢	伊藤公夫	名執義高	小池章治	齊藤雅浩	山本六男	笹本昇					
条例案件	・リニア沿線公共施設等移転整備基金条例制定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・いじめ問題対策連絡協議会等設置条例制定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・税条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・職員の勤務時間、休暇等に関する条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度補正予算	・国民健康保険税条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・下水道事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成31年度当初予算	・農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・地域包括支援センター特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・簡易水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・農業集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	・田富よし原処理センター事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・上水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・指定管理者の指定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・甲府地区広域行政事務組合の共同処理する事務の変更及び甲府地区広域行政事務組合規約の変更の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・甲府地区広域行政事務組合の共同処理する事務の変更に伴う財産処分	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・市道路線廃止の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・市道路線変更の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人事	・契約締結の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・変更契約締結の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・変更契約締結の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・不動産取得の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案	・副市長の選任について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・教育委員会委員の任命について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・農業委員会委員の任命について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願	・庁舎統合に伴う施設の在り方検討特別委員会設置の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・リニア中央新幹線対策特別委員会設置の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・中央市各機関における非行政書士行為排除の徹底を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書	・身体障害者手帳の様式の変更を求める意見書提出に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・中央市議会会議規則の改正に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書	・身体障害者手帳の様式の変更を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

平成31年第1回臨時会審議結果

○賛成 ×反対 (福田清美議長を除く)

種別	案件名	副議長 金丸俊明	フォーラム 中央								公明党 田中輝美 田中清	市民クラブ 小池満男 江間政雄	日本共産党 木下友貴	無所属 新海一芳	結果 中沢美恵
			田中一臣	井口貢	伊藤公夫	名執義高	小池章治	齊藤雅浩	山本六男	笹本昇					
人事	・監査委員の選任について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

新元号とともに中央市の 新たな出発点になる年です



新たな出発を待つ増設庁舎

市長の

施政方針

3月
定例会

各施策の行政報告

市庁舎整備に伴う 市役所機能の移転

増設庁舎は5月の連休に引っ越しを行い、まずは1階に環境課を除く市民部門と福祉部門、2階に総務部門が入ります。その後、現田富庁舎の大規模改修を始めます。

ごみ処理広域化

課題を解決し、建設予定地を早期に決定して、新たな一部事務組合を設立し、事業の進展が図られるよう努力します。

リニア中央新幹線

田富北小学校、ふるさと公園の移転、市営小井川駅前駐輪場などの事業を進め、県・近隣自治体と連携し、効果を最大限に活かしたまちづくりと、市の魅力を高められる施策の展開を進めていきます。

学校給食センター

建設工事は順調に進み、夏休み明けから給食の提供を開始します。新年度予算には、各校に給食配膳室等の改修工事を実施するための費用を計上しています。

豊富小学校の 建て替え

仮校舎への引越しを5月に行い、現校舎の解体工事に取り掛かります。平成31年度中には新校舎の建設工事に入ります。

市道4108号線交差点改良・舗装補修工事

市役所北側交差点に、右折レーンを設置する道路整備を行います。



右折レーン設置予定交差点

山梨中央銀行との 連携協定締結

地域活性化に取り組む山梨中央銀行の知恵と力をお借りし、地域経済活性化に関する項目で相互協力を確認したところで

Q 高齢者の足の確保は

A 県や事業者と連携し
充実に図る

金丸 俊明 議員



イベントでの高齢者の送迎

金丸議員 ①地域で送迎を考える必要性は。

②本市の交通サービスの取り組み状況は。

③交通弱者の移動手段など、新たな取り組みは。

リニア交通政策課長・高齢介護課長 ①コミュニティバスを運行し、交通弱者の足を確保している。

今後、県や事業者と連携を強め、交通政策の充実に図る。

②社協に委託し、病院やスーパードライア移動・お

「ボランティア移動・お

出かけサービス」を実施している。

③4月より、コミュニティバスは、土曜日（2往復）運行を始める。

【関連質問】

▼木下友貴議員
▼名執義高議員

Q

防災・防犯対策は
充実に努める

小池 満男 議員

小池議員 ①常永川など主要河川の浚渫は。

②土砂災害や浸水被害の恐れがある地域への対策は。

③液状化対策は。

建設課長 ①主要河川の浚渫・危険箇所・未改修箇所工事等は、毎年要望

個所をまとめ、年度初めに県事業実施に係る意見交換会を通じ県に要望し、

その中で一級河川常永川

の浚渫・河川環境の整備についても、早期に対応していただくようお願いしています。

②新たに、戊申橋・成島橋・今川橋に河川水位計が設置し、市内10カ所において河川観測が可能となり、河川氾濫予測に対応して大いに期待できる。

③釜無川・笛吹川沿いの地区は、地震による液状化の危険性が予測される。専門家に相談して、地層、地下水などを調査し、建物の耐震性能や地盤改良を行い被害の軽減を図る。

小池議員 ①市全体を見据えた、公平で公正なまちづくりは。

②通学路のLED化は。

③身延線駅への通勤・通学路周辺のLED化は。

総務課長 ①防犯灯の設置は市の要綱に基づき、すべての自治会に対し公平に対応している。

②通学路の防犯灯は市が設置している。整備率は100%。

③防犯上の観点から、関係自治会と費用負担等の協議を進めたい。



常永川のようす



常永川のプラスチックゴミ

Q マイクロプラスチック対策は A 分別収集に努める

名執 義高 議員

名執議員 ①プラスチックごみの回収・処理は。②生態系に及ぼす悪影響についての啓発は。③川ごみ対策の現状は。④ポイ捨て、不法投棄を取り締まる条例は。⑤市主催のイベントでのマイボトルやリユース食器推進について。

環境課長 ①主に、24時間リサイクルステーションと各自治会の収集で回収。②広報等で問題点を啓発していきたい。

③不法投棄の監視パトロールを強化・継続する。④市条例15条により罰則が科せられている。⑤3R活動を積極的に働きかけていく。マイクロプラスチックの発生を抑制し、生活環境と生物多様性維持に取り組む。

名執議員 ①窓口サービスの基本は。②ワンストップサービスの内容は。③おくやみ専用コーナーの設置は。④わたしの終活登録のススメについて

市民課長 ①複数課にまたがる届出等はまとめてご案内し、待ち時間短縮に努めている。②窓口課の担当が幅広い業務を受け持ち、可能な限り来庁者の負担がないよう対応している。③検討していないが、市民部門を市民窓口エリアとし「待たせない、親切に」を念頭にサービスの質的向上に努める。④先進事例を参考に検討し、事業を進めていく。

Q A

タウンミーティングは
多角的な視点を生かす

田中 清 議員

田中議員 期日前投票宣誓書の新方式の導入は。
総務課長 入場券の裏面に自宅で記入する方式を、今夏の参議院選挙から導入を検討していく。

田中議員 ①高齢者にやさしいまちづくりは。②認知症支援の具体策は。

介護高齢課長 ①地域包括ケアシステムのさらなる推進に努める。②公民館サロン、100歳体操、ふれあいデイサービス、健康まなびや等、事業の推進・支援を行っていく。

▼名執義高議員

【関連質問】

ランド化に対し、多角的な視点から意見が出た。商工会等と連携し検討を進める。②県やJA、関係機関との連携を強化し、多角的に事業を進めていきたい。

田中議員 ①タウンミーティングのテーマに沿った市民の声に、どう取り組むのか。②中央市農業の展望は。

市長 ①観光と農業のマッチングや、農産物のブ



タウンミーティングのようす



中学校のコンピュータルーム

Q 市の財政は

A 厳しさを増している

小池 章治 議員

小池議員 ①現在の財政状況は。

②今後の財政見通しは。

③31年度予定の未計上事業と見込み額は。

④中長期財政計画の策定は。

⑤財政運営に関する条例制定は。

財政課長 ①29年度から

庁舎整備など大型事業が本格化し、財政状況は厳しさを増している。

②今後もしばらくは、財政調整基金の取り崩しに頼る財政運営が続く見通し。

③豊富小学校外構改修350万円、田富北小学校新校舎実施設計6、070万円、同小新築工事7億8千万円、同工事施工監理2、230万円、市民体育館実施設計2、900万円。内容の精査と財源の確保を見込み、

補正予算で対応の予定。④持続可能な安定した財政運営と透明化のために検討する。

⑤他市の事例などを調査研究し検討したい。

小池議員 プログラミング教育の必要化について。

教育長 コンピュータを

理解し、活用していく力を身に付けることは極めて重要なことと考える。

さまざまな教科・学年・単元で取り入れ、積極的に取り組むよう検討している。

小池議員 都市計画マスタープランの進捗状況と

▼金丸俊明議員
▼名執義高議員

Q

リニアを見据えた取り組みは
A 今後の動向を注視

山本議員

①新知事の「限りなく一から見直す」という発言報道について。市の対応は。

②国際展示場誘致の考えに変わりはなくないか。

③20~30年先を見据えた市のビジョンは。

市長 ①リニア駅周辺整備計画がどのように見直されるか注視している。

②市内に誘致できないか検討し、県・甲府市にも支援要請した。現在も考えに変わりはなくない。

③中央市長期総合計画を策定、現在、30年度からの10年を期間とする

山本 六男 議員

「第2次計画」の期間中、27年度策定の「まち・ひと・しごと創生ビジョン」では、2060年までの人口推計を行い、2万8千人の人口が維持できるような、当面する5年間に何をなすべきか明確にして取り組む。



どうなるリニア駅？

▼名執義高議員



発売された液体ミルク

Q 災害時の備蓄は
A 充実に努める

田中 輝美 議員

田中議員 ①液体ミルクを備蓄品に加える考えは。②アレルギー対応食の備蓄や災害時に調達できる体制状況は。③段ボール簡易ベッドの災害協定について。
危機管理課長 ①普及が進んでいないこと、賞味期限が1年以内であることを考慮すると、備蓄品としての導入は難しい。②5年保存年限のアルファ米を約8万食備蓄。③重要な課題。事業者と協議していく。

田中議員 ①風疹の予防接種について、環境整備と受診を促す工夫は。②妊娠希望の女性への接種は。
健康推進課長 ①働き盛

Q 子育て支援は
A 対策に努める

木下 友貴 議員

木下議員 ①就学援助の充実。②子どもの医療費無料化の拡大は。

りの男性が受診しやすい環境整備と周知に努める。②県が無料の抗体検査を実施しているが、ワクチン接種に対して、市の助成は考えていない。

教育長 ①32年度からの新入学児童生徒用品費の引き上げと入学前支給を検討している。
市長 ②年齢拡大は、現時点では考えていない。
木下議員 ①防災・減災、国土強靱化の3カ年緊急対策の活用は。②ブロック塀の安全確保は。

危機管理課長 ①詳細が示されていないので、現時点での事業はない。
建設課長 ②要綱を制定し、31年度から、対象箇所の一部補助を実施する。
木下議員 ①消費税増税について。

②消費税増税による歳出増加の試算は。
市長 ①社会保障財源確保と財政健全化が目的。経済政策の動向に注視し対応していく。
財政課長 ②31年度一般会計への影響額は、7千万円。特別8会計の合計で約1千万円と試算している。



補助の対象となり得るブロック塀

総務教育常任委員会

審査ポイント いじめ問題への適切な対策について

いじめ問題対策連絡協議会等
設置条例の制定
〈教育総務課〉

問 当事者等への聴き取りはどのように行うのか。

答 まずは学校が当事者や保護者等から聴き取ることが第一。その中で学校が重大と判断した場合は教育委員会へ報告が入り、附属機関である専門委員会でも当事者、保護者等への聴き取りを行い、最終的に市長の附属機関であるいじめ問題調査委員会が設置された際も、改めて当事者や保護者等への聴き取りを行う。いじめ問題は広範なため、ケースに応じた対応が必須と考える。

問 いじめの認知など初期対応が重要と考える。いじめ問題対策連絡協議会で適切な初期対応を行うため、専門家・経験者等を委員構成とするのか。

答 委員構成については、ケースに応じて多様な場面が考えられることから今後検討していく。

税条例の改正
〈税務課〉

問 固定資産税前納報奨金の廃止について、納税者に対する周知は。

答 平成32年度から廃止のため、今後広報やHP等で周知を徹底する。平成31年度の固定資産税納税通知書と一緒に周知文を同封する予定。

問 固定資産税納税者に対する前納納税者の割合は。

答 平成30年度は法人10%、個人47%、計57%。

厚生常任委員会

審査ポイント 子どもを取り巻く諸問題への対応は

一般会計補正予算
〈健康推進課〉

問 乳幼児を含めた虐待などへの未然防止策は。

答 家族関係等の早期把握のため、妊娠届時から聴き取り調査により対応している。産婦健診ではストレスチェックを実施し、結果により医療機関から市へ連絡が入り対応する。全戸への新生児訪問も実施。

問 虐待などの子どもを取り巻く事案には各関係機関の連携が必須だが、現状は。

答 子育て支援課と協力し、保育園・学校・民生委員・地域の方等と連携。市単独で対応困難な場合は、児童相談所との連携や専門のカウンセラー等からの助言も受け対応。

問 乳児健診に参加しない方への対応は。

答 連絡や訪問をはじめ、保育園への通園照会等を行い、

状況確認や保護者へ健診参加を促してもらうなどしている。

国民健康保険条例の改正
〈保険課〉

問 県への納付金が市町村毎に差がある理由は。

答 それぞれの所得金額、医療費等のデータを分析し算出しているため。

問 他市町村と比べ県への納付金額が低いのに税率等を上げる理由は。

答 他市町村と比べ保険税率等が低く、また基金の積立額等も少ない。今後の試算でも赤字が見込まれ、提案に至った。

問 市民に対しての丁寧な説明が必要だが、今後の対応は。

答 広報等で丁寧な説明、周知等に努める。

産業土木常任委員会

審査ポイント

移住定住・空き家バンク事業の実績は

一般会計補正予算
〈農政課〉

問 土地改良施設等基盤整備事業の減額理由は。

答 当初は圃場整備を予定していたが、地権者の同意が得られず、別事業を進めるため。

問 地域おこし協力隊の活動内容等は。

答 平成29年度採用の1名がJAみらいに支援を受け就労。

問 現在、田富・玉穂地区で水稲と路地野菜を栽培している。

答 今後も本市に定住を希望しており、市と農協でどのように育成するか検討している状況。

問 移住希望者に対する就職に関する取組みは。

答 本年3月には東京で市単独での就職ガイダンスを開催予定。市内の21企業が参加し、新卒者・一般の就職希望者が対象。ハローワークや商工会とも連携して就職面談を行い、本市や市内企業をPRできる機会とも捉えている。

〈商工観光課〉

問 プレミアム付商品券事業について詳細説明を。

答 消費税引き上げに伴い、影響緩和と地域における消費喚起を目的として、低所得者と0〜2歳児までの子育て世

帯を対象に、プレミアム付商品券を発行。2万円で2万5千円の商品券を購入できる。必要な経費は国から全額補助される。

問 移住定住・空き家バンク事業について事業実績は。

答 空き家利用希望者は29名だが、登録された物件は全7件で、成立2件、取下げ2件、現在登録物件3件。

特別委員会

改選に伴い、「庁舎統合に伴う施設の在り方検討特別委員会」と「リニア中央新幹線対策特別委員会」が新たに設置されました。

庁舎統合に伴う施設の在り方
検討特別委員会

- 委員長** 金丸 俊明
- 副委員長** 薬袋 正
- 委員** 全議員

庁舎統合に伴う施設の在り方検討特別委員会では、2月末に建築主体工事が完了した増設庁舎の視察を行いました。



新庁舎視察

リニア中央新幹線対策特別委員会

- 委員長** 井口 貢
- 副委員長** 笹本 昇
- 委員** 全議員

リニア中央新幹線対策特別委員会は第1回会議を開催し、市当局から改めてリニアのルートや、事業の進捗状況、自治会毎の対応状況についての説明を受けました。委員からは、ルートにかかる土地の残地問題や、移転補償問題、更に騒音・日照問題について、市民に寄り添った対応を求める声が挙がりました。今後もこれらの問題についてJR・国・県・市の各動向を注視し、進捗状況等の報告をしてまいります。

予算特別委員会

中央市一般会計予算

〈政策秘書課〉

問 庁舎統合に伴う市民サービス向上に向けた対応は。

答 市民サービスの向上に向け部会を設置し検討中。一例として、本館には各担当窓口番号発券機を設置予定。

問 若者世帯定住奨励金について説明を。

答 本市に住宅取得し定住する方を対象とした奨励金。税収アップと支出のシミュレーションを行う中で市外からの転入者へ50万円、市内転居者へ25万円と設定し、各20件を見込んだ1、500万円を計上した。

〈危機管理課〉

問 災害時における他自治体との相互支援について、本市の考えは。

答 県内外複数の市町村との連携協定を締結し、災害時の相互扶助について規定しているが、具体的な予算措置は無い。大災害発生時は国などから災害物資要請等があり、消費期限が近づいている備蓄物資等を優先的に支援物資として供出する計画。

問 ハザードマップ作成事業について、配布方法は。

答 広報等と同様に自治会を通じて全戸配布を予定。自治会未加入者や事業所には庁舎にて配布予定。ホームページでも周知する。

問 緊急一時避難場所等の協定締結をしている事業所へは説明等も兼ねて出向く必要があるのでは。

答 協定締結事業所には直接説明し、連携を強化したい。

問 臼井地区水防倉庫についての考えは。

答 現状は活用されていないため、協議の上、解体を考えている。水防資機材はリバーサイド地区の防災公園・防災会館に備蓄。新たな防災公園にも整備を予定している備蓄倉庫へも資機材を備蓄したい。

問 災害時の備えとして備蓄食の状況は。

答 東海地震は市内約7、800人程度の避難者を想定しており、3日分のアルファ米約8万食と水を確保している。

〈財政課〉

問 多額な地方債残高の内、

臨時財政対策債残高が約71億円という状況から、厳しい財政状況がうかがえる。今後の財政運営は。

答 臨時財政対策債は、地方交付税不足分を国と地方の折半で起債するもの。

全額交付税措置されるが、予算上は地方債として計上。地方財政の健全化が進んだという判断から、国予算は減額されており、今後も減少が想定されるが、本市では臨時財政対策債に頼らないと財政運営できない状況。

全額交付税措置を国へ要望するとともに、各起債の適切な償還計画により償還の平準化を図りながら財政健全化に努める。

〈リニア交通政策課〉
問 交通弱者が存在する地域への対応は。

答 中山間地を考慮し、コミュニティバスは豊富地区からの買い物・通院等を一つの要素として捉え運行している。現在様々な検討がされている中、県による公共交通ネットワーク計画等の検討を注視し対応する。

問 コミュニティバスの運行に土曜日運行を追加した経緯は。

答 乗降調査や営業会社等の事情を踏まえた中で買い物などの外出がしやすい時間帯に試行的な運行をすることとした。

〈教育総務課〉

問 リニアに伴う学校移転経費はJR東海から100%補償されるか。

答 仮設校舎は100%補償。校舎や体育館の建設は今後の交渉による。

問 学校給食について、現在の自校式とセンター運営の費用比較は。

答 今後の人件費上昇を想定すると、同程度と考える。

〈環境課〉

問 災害廃棄物処理計画について、災害廃棄物の市内一時保管場所の想定は。

答 避難者に迷惑のかわらない公共用地が想定されるが、今後検討する。

〈福祉課〉

問 生活保護費引下げによる子ども世帯への影響は。

答 本市は都市部と比較して

予算特別委員会

等級地も低く、影響はあまりない。

〈子育て支援課〉

問 特色ある保育園事業の実施評価は。

答 保護者アンケートでは満足度88%で計画よりも低い評価であり、今後も創意工夫に努める。

問 保育園統廃合について検討状況は。

答 昨年11月より検討委員会を設置。結論は市長へ提言する予定。

問 子育て支援センター関係の予算がない理由と今後の予定は。

答 市の大型事業が重なり予算計上を見送った。平成31年度は条例・規則や指定管理の募集要綱、運用基準等を整備する。2020年度に実施設計、2022年度から運用開始を予定。

〈農政課〉

問 宇坪川改修工事の進捗状況や今後の予定は。

答 難工事であるが、周辺に及ぼす影響は大きい。事故や苦情はない。今後は小・中学校西側だが、地籍が未確定なため諸

条件の確定後に進めることとなる。

問 市独自の農業後継者や担い手支援施策は。

答 目先の取組みとして新規就農者支援事業・地域おこし協力隊事業を実施。新たな農業基盤の創設により効率的な農業が可能になる取組みや企業の農業参入も計画。将来にむけた取組みは、山梨大学と協調し海洋生物の菌を使った野菜作りを研究。数十年後の安心安全な無農薬野菜に向け取組んでいる。現況に固守することなく、地域の農業者・農業団体からの意見等を検討する中で様々な取組みを試みたい。

〈商工観光課〉

問 中央市ふるさとまつりについて、初回より予算が減額されている理由は。

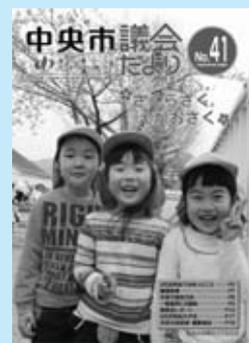
答 出店料の確保やパンフレット掲載広告料等により収入増加を図った。今後も商工会等と協力し財源確保を図る。

議会だよりの表紙写真を大募集!!

今年度のテーマは「笑顔」です!

奮ってご応募ください。

あなたの写真が表紙をいります



宛先

〒409-3892

中央市臼井阿原301-1

中央市議会事務局

e-mail: gikai-boshu@city.chuo.yamanashi.jp



※詳細は議会情報のHPをご覧ください。

https://www.city.chuo.yamanashi.jp/soshiki/gikai/gikai_info/4245.html



市民の談話室



新町第一
比志 保

少欲、多動、安心

73歳。関心事は健康。心掛けているのは「少欲・多動・安心」。

必要以上の欲はかかない。上を見てもキリが無い。暴飲暴食は厳禁。酒は1合、少食、良く噛んでゆっくり食べる。不快感を与えない程度の身だしなみ。何事もほどほどが肝腎。

次に、人は「動物」。動いていればこそ人間だ。心身は使えば使うほどよくなる。ラジオ体操、庭いじり、ウォーキングにハイキング、自治会活動、日本語教室ボランティア、郷土研究、読書…。「できることをできるだけ」、心も身体もたっぷり使う。

最後は「安心」。ゆったり風呂に浸かりぐっすり眠る。悪いことは考えない。何とかなる。ストレスをためず心安らかに。人は楽しいから笑うのだが、笑うから楽しくなるものでもある。時々鏡の前で「ニッ」と笑う。ちょっと気恥ずかしいが「まず笑ってみる」のも悪くない。

ともあれ、明るく楽しく元気に。生かされていることに感謝し、今を切に生きたい。



大鳥居
近藤かおり

支えてくれる人々に感謝を込めて

豊富地区で農業を始めて、今年で4回目のとうもろこし栽培となります。新規就農が続きにくいと言われる現状で、私達夫婦が続けてこれたのは受け入れて色々アドバイスをくれた皆さんのおかげです。農業の知識は皆無に等しかった私達が勝手に懐いて師匠と呼んでも嫌な顔一つ見せず、こまめに世話を焼いて下さるご夫婦をはじめ、「頑張っているから」と赤飯を差し入れてくれる方、農業について経験に基づく知識を惜しまず教えてくれる方など、書き出したらキリがない程たくさんの人に支えられて毎日楽しく過ごしています。

とても住みやすいこの豊富地区、空き家が多い事が気にかかっています。空き家を上手に活用して新しい住民を呼び込み、その人達が農業に携わって堤防沿いのとうもろこし畑ビニール全面復活となれば本当に嬉しいです。簡単な事ではないと承知していますが、市全体の活性化に市民として期待します。

今後も天気と戦いながら、夫婦力を合わせてのんびりしっかり農業に励んで、豊富地区を盛り上げる力の一つとなれるよう頑張ります。

編集後記

議会構成が変わって初の定例議会となりました。多くの新人議員を迎え、より活発な議論が行われた議会となりました。新たな視点も取り入れて、一層市民の皆様のためになる議会に出来るよう、頑張ってみます。よろしくお祈りします。

いよいよこの5月から新庁舎の運用が開始されます。市民の皆様が開かれた、使いやすい庁舎となるよう議会としてもさまざまな議論や提言をしてきたところです。運用が開始されてからも、より市民のための庁舎となるよう議論していきたいと考えています。また、引

き続き旧庁舎のリフォーム等の工事が行われます。庁舎においてになる皆様にはご迷惑をおかけします。

元号も変わり、国も市も大きく変わっていきます。その変化が市民の皆様にとってよい変化となるよう議会としても取り組んでまいります。 [木下友貴]

議会広報
編集委員会

委員長 木下 友貴
副委員長 笹本 昇
委員 薬袋 正 山本 六男
田中 清 小池 満男